

## 2014年11月22日（土曜） 湯河原・天照山ハイキング

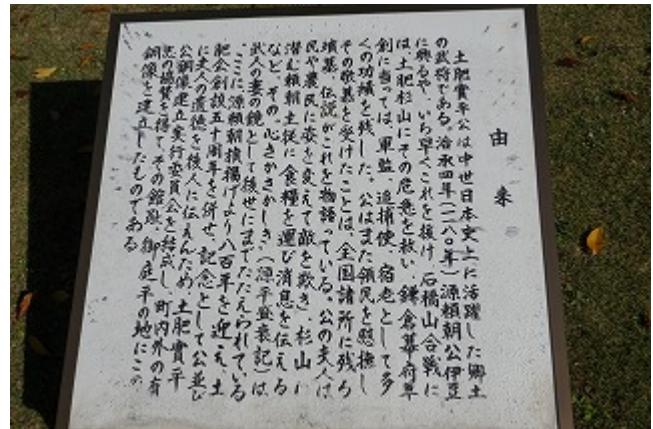
～ Report by 石井 ～ ( photo by 熊本さん・鵜飼さん・能勢さん・雄さん・根岸さん・石井 )

今回の湯河原・天照山ハイキングは、クマさん会・初の？「うどん鍋クッキング」ハイクとなった。参加者は、熊本さん・天照山の「大先達」鵜飼さん・能勢さん夫妻・雄さん・高橋（文）さん・根岸さん布目さん・岡部さん・小山さん・山川さん・萩野さん・初参加の蛭田さん・石井の、なんと総勢 14 名、大デレゲーションと相成った。

これも「うどん鍋」という、花より団子の効果か？



当日の天気は快晴  
気温 19°C、微風  
一週間前には「くもり、所によって雨」の予報もあったので  
参加者全員の「うどん」に賭ける執念が実ったのかもしれない



湯河原駅前には、何やら武者像があったが、  
由来によると、土肥實平の様だ。詳細は石碑をご覧あれ



9:25分、南口4番バス停に集合  
35分発の箱根町行きで  
天照山へと向かい、「下山？する」計画だ



バス停にて  
既に戦闘モードの面々  
先日来、風邪気味の熊本さんは  
マスクマン状態だ



車中の娘さん達  
能勢さん（鍋持参担当）は風邪を押して?  
の参加だが、無事乗車

前日の熊本さんのメールには  
「能勢さんより鍋！が心配」とあったが、  
これで一安心



天照山バス停に到着後  
岡部インストラクターの指導で  
ストレッチ



恒例の記念撮影をして  
準備万端となる  
やはり、14名は凄い！

真ん中の、ピンクのウエアが  
初参加の蛭田さんだ  
SMOJの現役で  
クマさん会には徐々に参戦予定



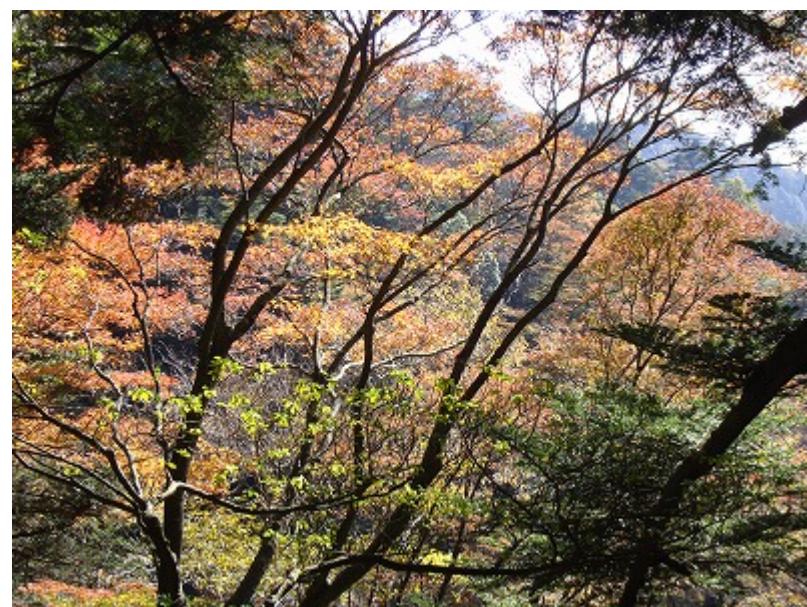
いざ出陣！  
食材とクッキング用品などで  
皆さんの荷が重い



いきなり下りに入る  
今日の行程は、ほとんどが下りだが  
この後、予想外の「きつい登り」があった



順調に沢に架けられた橋を渡る  
こうした渡渉が幾つもあったが  
中には、手すりが朽ちかけている場所も  
見受けられた



紅葉は 7 分程かと思っていたが  
天照山の直下では、まだまだの様だ



なかなか元気な  
ニコニコの娘さん達  
お兄さん達は、霞んで見える



暫く行くと「白雲の滝」とある。我々以外にも人が居て、案外と賑わっていた  
下りのせいか、こちらも笑顔で快調だ！





更に降ると、天照山神社があった  
我々の到着と同時に「ドン・ドン・ドン」と、太鼓が鳴ったので  
何やら出迎えてもらった様な気になった  
お賽銭を奮発？！

名の通り天照大神を祭ってあるようだ



参道の登り口にあった銀杏が綺麗だ



布目さんが気付いた、リアウインドの黄葉  
京都には「床紅葉」の名所があるが、  
「リアウインド・黄葉」は、初かも？



天照山ハイキングコースを歩き終え  
一般道へ出て、「もみじの郷」へ向かう



ハイキングコースでは色付きの悪かった  
もみじが、程良く染まっている

奥湯河原の旅館街の紅葉は美しかった  
ところによっては見ごろのものも出て来た



暫くして、一般道を右折  
池峯橋を渡り、もみじの郷へと向かう  
来週が「もみじ祭り」とかで  
今日のお客さんは少なそうな気配だ



いよいよクッキング予定場所  
紅葉山ヘラストスパートだ

1300mあるが  
「まあ、スイスイでしょう」と  
全員ペースを上げる



うどん鍋のランチは近いぞ！！

だが、この登りが下ってばかりの身には  
多少応えて、結構な「しんどさ」でした

更に、途中からは道がぬかるみ  
「参ったのなんの」で、ありました



苦あれば楽ありなのか  
途中の眺望は素晴らしい  
遠くの山々の紅葉が楽しめました



12:15頃  
先発隊が「もみじの郷」に到着  
「うどん鍋」準備開始となりましたが

日頃は健脚のはずの「鍋」さんが  
なんと！奥さんにも抜かれてしまって  
なかなか到着しません

やっぱり風邪を押して、這ってでもと  
根性で来られたのかなと、感服しました



全員揃ったところで、まずはワインで乾杯　これからメインイベントの「うどん鍋」が始まるぞ！！



初参加の蛭田さんは  
材料の仕分けに奮闘中であります

「うどん」自分で持ってくるんだったっけ！  
と岡部さん。 ホニャ・なして？

僕、2つ持って来ましたと、根岸さん  
good！！



いつの間にかシェフにされた？おじさんは  
段取りを説明後、黙々と調理中

能勢さん曰く  
「歩いている時より汗をかいているよ」

熊本さんは、新規購入のストーブで  
湯沸かし中。かなり火力が強い

鵜飼さん：  
そこそこ、よくやっとるな・・・の眼差し



「お手並み拝見」と、メールにあった  
食材調達総合プロデューサーの布目さんは  
高みの見物かと思いきや食材の確認に忙しい

山川さん：  
「シェフ、腕の見せ所ね、昨夜は眠れた？」

萩野さんだったのか？  
(肉はまだ入れないのかな・・・)

シェフ：  
沸騰してからでえす～



能勢奥様・小山さん：  
「春菊と水菜は何時入れるの？」

シェフ：  
くたくたになるので、最後ですよ～

雄さんは、淡々と追加の湯沸かしに気配り  
すごく、助かりました



ワイワイ・がやがや・ああだ・こうだ  
と騒ぎながらの結果

といったことで  
なんとか、一回戦目、完成でえ～す



娘さんたちが揃えた  
トッピングとお漬物などなど

これで「うどん鍋」が不味かったら  
大変だ！！



ペコペコのお腹には  
どんなものでも沁みます

湯気がふわふわ

ハフ・ハフ  
もぐ・もぐ パク・パク  
うま・うま・うま



小山さん：  
餅がつかえないようにね

能勢さん：  
でも、伸びるね～これ



静まり返って  
黙々と・・・

ず・ず・ず～  
ちゅる・ちゅる

「おかわりください！！」

具材と味付けを変えて  
2回戦もバタバタと開始



「うどん」より「酒」？の  
高橋（文）さんもいたりして

作った物は、残さず食べてね～  
(食べろよ) と、熊本さんの檄？

根岸さん：  
山から帰ると太っているんだよね・・・



乾杯の集合写真のシャッターを  
切ってくれた「お嬢さんたち」にも  
「うどん鍋」の、おそらく分けをしました

タダでは済まさず？  
しっかりと、ミカンのお返しを頂きました



戦い済んで、お腹一杯  
さあ、これからお風呂だ！  
ビールだ・酒だ！！

がんがん・元気ですね



一路「こごめの湯」へ



坂を下ると  
遠くに  
銀杏並木の黃金色が鮮やかでありました



「こごめの湯」到着  
前回は満員状態だったけれど  
空いていると良いね～

高橋（文）さんは用事で  
お先に失礼されました



ということで  
思ったより、ゆったりで  
めでたく「乾杯」となりました



全員、すっきり・くっきり  
4K状態  
こごめの湯前で記念撮影



なんとなく、面白かったですね  
クマさん会・初の「クッキング」ハイクで  
ありましたが、皆さんで力を合わせた  
結果だと思います。おつかれさまでした

夜になって、熊本さんから  
「病みつきになりそう」とのメールがあり  
これから、どうなる事やら・・・

夕暮れ前の湯河原駅  
おしまい